

令和2年度学校評価の結果について(お知らせ)

学校教育活動に関する保護者アンケート 集計結果

・今年度より一斉メール配信を使っでの保護者アンケートを行いました。アンケート回答率・協働型学校目標に絞っでの結果をお知らせいたします。

① アンケート回答状況について

・各学年の回答率については以下になっています。(各学年のグラフ参照)

1年生⇒50人中39人回答⇒78%

2年生⇒47人中41人回答⇒87%

3年生⇒63人中46人回答⇒73%

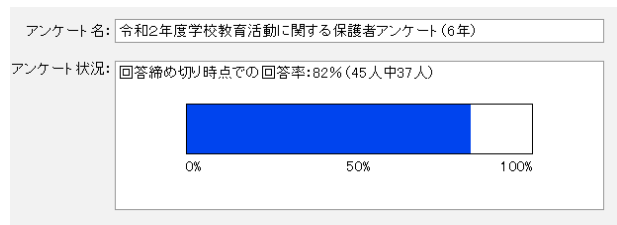
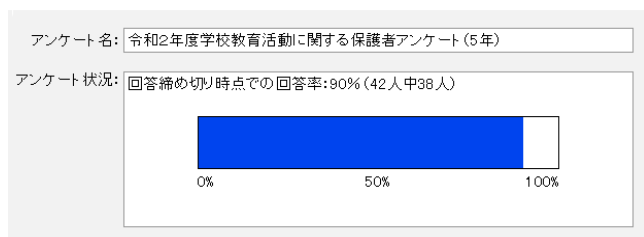
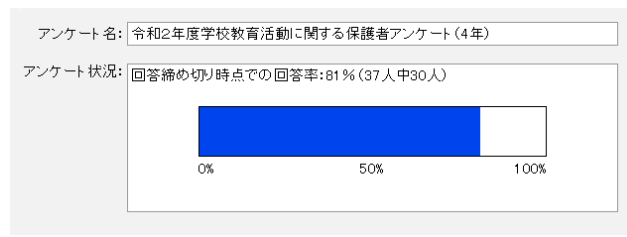
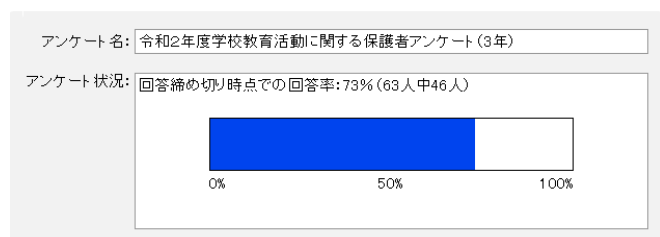
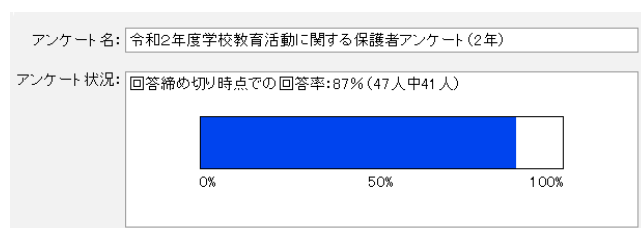
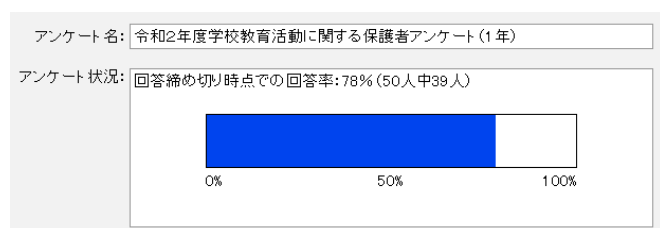
4年生⇒37人中30人回答⇒81%

5年生⇒42人中38人回答⇒90%

6年生⇒45人中37人回答⇒82%

学校全体⇒284人中231人回答⇒81%

一斉メールによる初めてのアンケートでしたが、大変高い回答率に感謝申し上げます。ありがとうございました。



② 協働型学校目標について

【到達目標】思いやりを表現できる児童の育成 【重点目標】として下記の2点を挙げています。

- 学校でも家庭でも地域でも、場に応じた言葉遣いで話ができる子
 - 進んであいさつをする子
- 「よくできた」と自己評価する児童が60%超となる姿を目指す

児童アンケート・保護者アンケート・地域アンケートを集約したところ、次のような結果になりました。

○目標の達成度、結果について

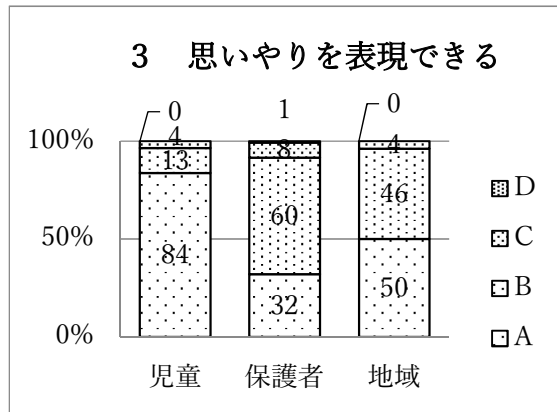
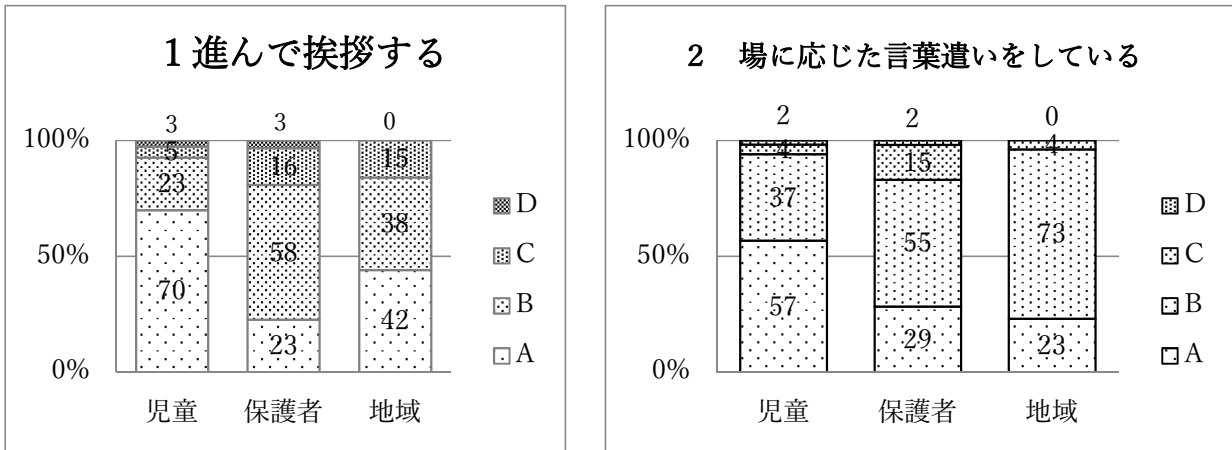
「進んで挨拶する」・「思いやりを表現できる」の項目について、「よくできた」と自己評価する児童は、それぞれ70%、84%と、目標値としていた60%超に達することができた。「場に応じた言葉遣いをしている」という項目は57%となり、目標値にはわずかに至りませんでした。

保護者・地域の方からのアンケート結果については、「よくできた」の数値について20～50%と低めの値になっています。アンケート自由記述は、「コロナ禍で学校の様子が分からない。」「学校に行けず、子どもたちの様子が分からないので、評価しにくい。」等のご意見が寄せられていることから、学校行事や交流活動で来校いただく機会が少なく、学校での児童の様子を評価いただくことが難しかったことも原因の1つと捉えております。

次年度は学校、家庭、地域でどのような働き掛けを行うかを分かりやすくし、それぞれの場での取り組みについて評価していただけるよう、工夫して参ります。

* A: そう思う B: どちらかというと思う C: どちらかというと思わない D: そう思わない

* 「未記入」「分からない」のため回答数の合計が回収数の合計と合致せず。グラフ内の数字は%ではなく回答実数を表示。



③ ご意見等（類似のものは一部まとめさせていただいています）

《保護者》

- ・いじめ実態調査や生活態度全般の調査、更にコロナ対策もあり先生方皆さま大変だと思います。その中で細かくご指導いただき本当にありがとうございます。
- ・熱心にご指導いただき、いつも感謝しております。
- ・学校での活動が分からないので、このアンケートの回答は予測でやりました。
- ・小学校に入ってから家庭内で思いやりを持って行動できていない所が目立ちます。
- ・男の子なので言葉遣いはやはり荒くなってしまおうと思うけれど、少し言葉遣いは悪くなっていてなかなか注意しても直らないのが気になっていました。
- ・先生方の児童への言葉遣いも、気を付けていただきたいです。
- ・元気に率先して挨拶してくれる先生と、保護者がいるのに挨拶しない先生がいます。
- ・トラブルがあったときの対応は、複数の先生方で確認しながら進めていただけると安心です。
- ・仲の良い友達であっても、その時の機嫌や気分で、挨拶してもらえなかったり、遊びにまぜてもらえなかったり、嫌な顔をされたり、走り去られたりなどの経験があるようですが、今日は違う友達と遊ぼうと気持ちを切り替えることを学んだようです。たくさんのことを経験しながら成長できる環境づくりをお願いいたします。
- ・学校生活は親の目の届かない所なのでこのアンケートの趣旨がいまいちわかりません。
- ・家庭での事に関して、小さなころからずっと気を付けて育ててきたつもりでしたが、今年はあまりできていなかったように思います。改めて気を付けていきたいと思いました。

《地域》

- ・令和2年度は、直接子どもたちの姿を見る機会は少なかったのですが、中学校見学会での6年生の態度や行動、また、日頃の登下校時の挨拶など教育活動の成果が十分に現れていると思います。
- ・すべてにおいて大人が手本となるべく言葉遣いや行動が大切であると考えます。
- ・友達と楽しそうに語りながら歩いているので声掛けしても返事がない時もあるが、それはそれで子どもらしいと思ってみています。今年は学校へ伺う機会がなく、あまり児童にお会いできませんでしたが、登下校時に声掛けしております。
- ・コロナ禍で先生方は大変ご苦労なされたと思います。来年こそは学校行事が例年のようにできる事を期待しています。今の状況ではかなり厳しいですが・・・。コロナに負けない体力づくりをお願いします。
- ・登校時に児童と一緒に通学路を歩いていますが、1・2年生はげんきよく挨拶してくれる。中・高学年は男女ともに先に挨拶する児童はほとんど見られません。こちらから先に声掛けしてしまうからかなとも思いますが・・・、シャイな児童が多いのか？聞き取れないような声で返してくる子もいます。
- ・エプロン先生の活動を通して、補助の先生がほかの子と比較するのではなく、その子なりの成長を担任の先生と共有し合ったり、その子にも励ましの言葉をかけているのが、とてもすてきなことだと思いました。
- ・コロナのため、大変だと思っています。教職員の皆様ありがとうございます。